

法 規 12問 } 24 問 1 時間  
無線工学 12問

## 法 規

〔1〕 次の文は、無線局の通信の相手方の変更等に関する電波法の規定であるが、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「免許人は、通信の相手方、通信事項若しくは無線設備の設置場所を変更し、又は無線設備の変更の工事をしようとするときは、あらかじめ総務大臣の  を受けなければならない。」

- |        |       |
|--------|-------|
| 1. 再免許 | 2. 指示 |
| 3. 審査  | 4. 許可 |

〔2〕 無線局の予備免許が与えられるときに指定される事項は、次のどれか。

1. 空中線電力
2. 無線局の名称
3. 免許の有効期間
4. 無線設備の設置場所

〔3〕 電波法に規定する電波の質は、次のどれか。

1. 信号対雑音比
2. 変調度
3. 電波の型式
4. 高調波の強度

〔4〕 電波法に規定する「無線従事者」の定義は、次のどれか。

1. 無線設備の操作又はその監督を行う者であって、総務大臣の免許を受けたものをいう。
2. 無線設備の操作を行う者であって、無線局に配置されたものをいう。
3. 無線従事者国家試験に合格した者をいう。
4. 無線設備の操作を行う者をいう。

〔5〕 無線従事者がその免許証の訂正を受けなければならないのはどのような場合か、次のうちから選べ。

1. 上級の資格の免許を受けるとき。
2. 本籍の都道府県を変更したとき。
3. 氏名に変更を生じたとき。
4. 住所を変更したとき。

〔6〕 無線従事者は、免許の取消しの処分を受けたときは、その処分を受けた日から何日以内にその免許証を返納しなければならないか、次のうちから選べ。

1. 7日
2. 10日
3. 14日
4. 30日

# 法 規

〔7〕 無線局を運用する場合において、無線設備の設置場所は、遭難通信を行う場合を除き、次のどれに記載されたところによらなければならないか。

1. 無線局免許申請書
2. 無線局事項書
3. 免許状
4. 免許証

〔8〕 無線従事者の免許を取り消されることがある場合は、次のどれか。

1. 免許証を失ったとき。
2. 電波法に基づく処分に違反したとき。
3. 日本の国籍を有しない者となったとき。
4. 引き続き6 か月以上無線設備の操作を行わなかったとき。

〔9〕 無線局が臨時に電波の発射の停止を命ぜられることがある場合は、次のどれか。

1. 暗語を使用して通信を行ったとき。
2. 発射する電波が他の無線局の通信に混信を与えたとき。
3. 免許状に記載された空中線電力の範囲を超えて運用したとき。
4. 発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認められるとき。

〔10〕 免許人が無線局の運用許容時間、周波数又は空中線電力の制限を受けることがある場合は、次のどれか。

1. 不正な手段により無線設備の設置場所の変更の許可を受けたとき。
2. 不正な手段により周波数の指定の変更を行わせたとき。
3. 無線局の運用を引き続き6 か月以上休止したとき。
4. 電波法に基づく命令に違反したとき。

〔11〕 電波法の規定により、免許状を1か月以内に返納しなければならない場合は、次のどれか。

1. 無線局の運用を休止したとき。
2. 無線局の免許がその効力を失ったとき。
3. 免許状を破損し又は汚したとき。
4. 無線局の運用の停止を命ぜられたとき。

〔12〕 電波法の規定により、無線局の免許人は、無線従事者を選任又は解任したときは、どのような手続をとらなければならないか、次のうちから選べ。

1. 遅滞なくその旨を届け出る。
2. 10 日以内にその旨を報告する。
3. 速やかに総務大臣の承認を受ける。
4. 1 か月以内にその旨を届け出る。